



2020年10月8日

## トヨタモビリティ東京株式会社

### 融合後初の移転新築第1号店「練馬北町店」をオープン

トヨタモビリティ東京株式会社（社長 片山 守）は10月10日（土）、当社トヨタブランドの移転新築第1号店となる「練馬北町店」をグランドオープンいたします。

また「新しい生活様式（ニューノーマル）」にも対応すべく、お客様だけでなく従業員の安全・安心を確保する工夫が随所に織り込まれています。

同店は練馬区の北東に1989年に開設。当時の設計では駐車スペースに限りがあり、サービス工場が2階に配置されたことによる取り回しの悪さなど、増大する来店入庫客への対応に苦慮していました。

そこで新店舗は、当社の中期経営計画をベースとした「店舗完結型営業が実践できる店舗」を基本コンセプトに設計。具体的には、お客様の動線に基づき各フロアに「機能別ゾーニング」を設定、ゾーニング毎にデジタルツールを配備し、デジタルトランスフォーメーションによる効率の良いおもてなしを可能にしました。

次に、「ニューノーマル対応」として、お客様がご利用になるテーブル、椅子等の什器は抗ウィルスタイプを選択。ソーシャルディスタンスが保てるよう配置にゆとりを持たせ、全席にアクリル製の飛沫感染防止シールドを設置しました。また、これまで密室にしがちであった事務所をオープンオフィス化。スタンディングカウンターの採用により、素早いお客様対応と、感染リスクの低減を両立させました。人が集まる場所は全て自然換気が可能な設計とし、空気循環にも配慮しています。

3点目に、「SDGs」の考え方に則り、「お客様・従業員に優しい設計」としました。

お客様に快適にお過ごしいただけるよう、当社トヨタブランド店舗初となる2カ所の納車コーナーや、1階と2階の2カ所にバリアフリートイレを設置。従業員の安全にも配慮し、両方向出庫タイプのカーエレベーターを2機設置、サービス工場も全館空調としました。

その他、地域社会に向けた取り組みとして、練馬区との帰宅困難者受入れ協定に基づき、貯水機能付き給水管「マルチアクア」を設置。備蓄品と合わせ、災害時には帰宅困難者100人を3日間受け入れることが可能です。

当社は東京のモビリティカンパニーとして、地域社会およびお客様はもとより、従業員からも愛される店づくりに取り組んでまいります。

（裏面あり）

## トヨタ モビリティ東京株式会社

<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp>

ご取材の問い合わせ：CSR推進部広報グループ 中川

TEL 03-5439-2430 FAX 03-5439-8244



<環状八号線に面した練馬北町店>



<配席にゆとりを持たせたショールーム>



<当社トヨタ店舗初となる2つの納車スペース>



<屋上に設置された大容量貯水タンク「マルチアクア」>

《店舗概要》

所在地	練馬区早宮2-18-26 (Tel・03-5398-4011)
面積	敷地面積 1,390㎡、延床面積 2,413㎡
展示場	1階屋外展示場 6台、2階ショールーム 2台
駐車場	1階お客様駐車場 8台、屋上 35台
工場	7ストール・検査ライン・洗車機
スタッフ	店長 島田 勝利 以下総員 25名

以上